

鎌倉ペンクラブ 早見芸術学園／共催

詩人・  
小説家

# 蜂飼 耳 文化講演会

没後100年

## 「夏目漱石、百年の魅力」

今年3回目を迎える鎌倉ペンクラブ・早見芸術学園共催「春の文化講演会」は、詩人・小説家として注目を集める蜂飼耳さんをお招きして、没後100年となる文豪・夏目漱石について語って戴きます。

漱石は円覚寺の釈宗演のもとに参禅するなど、鎌倉と非常にゆかりの深い作家です。近年、その漱石をめぐるシンポジウムで論考を発表した蜂飼さんは1974年生まれ、早稲田大学大学院文学研究科修了。

2000年、詩集『いまにもうるおっていく陣地』で第5回中原中也賞受賞。2006年、詩集『食うものは食われる夜』で第56回芸術選奨新人賞受賞。

今年、詩集『顔をあらう水』で第7回鮎川信夫賞受賞。その他、小説『紅水晶』や絵本『うきわねこ』を著すなど、多方面でめざましく活躍中です。

現代文学の最先端をゆく新進気鋭の蜂飼耳さんに、没して100年を経た今なお最も多くの読者を持ち響え立つ漱石文学について、その魅力を解き明かして戴きます。



2016年  
5月28日(土) 午後2時～3時30分

会場／早見芸術学園

会場／早見芸術学園 鎌倉本校(鎌倉駅東口徒歩3分)

申込み方法／往復はがきに住所・氏名・電話番号を明記の上、下記宛にお送りください。  
〒248-0006 鎌倉市小町1-2-16 早見芸術学園内 鎌倉ペンクラブ事務局

受講料／1,500円(当日受付にて承ります)

定員／80名(先着順)

問合せ／鎌倉ペンクラブ事務局 TEL 0467-24-4002(平日・9:00～17:00)

後援／鎌倉市

